飛 鳥 中 だ よ り

飛鳥中学校 教 育 目 標	誇り高く　志をもち　自他を大切に生きる生徒 自ら考え　心豊かに　たくましく

令和７年度 第６号
令和７年１２月１０日発行
北 区 立 飛 鳥 中 学 校
校　長　高　田　勝　喜
〒 114-0024
北区西ヶ原３-５-１２
０３（３９１０）６１７５

～温かなご支援に支えられて～

校長 高田 勝喜

令和７年も残すところ半月余りとなりました。

本年も様々な行事や活動（裏面には海外交流事業の報告も掲載しております）を無事に終え、多くの成果を収めることができました。これもひとえに、保護者の皆様をはじめ地域の方々の温かいご支援・ご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

１０月末に開催した「学芸発表会」では、保護者アンケートを通じて数多くの励ましや賞賛のお言葉をいただきました。生徒たちの努力と成長を間近で見守り、皆様から温かい応援をいただけたことは、教職員にとりまして何よりの喜びです。

また、11 月末には、１年生を対象に４年前から継続している「仕事についての話を聞く会」を実施いたしました。今年は、IT 機器の納品・消防官・書籍編集者・雑誌編集ライター・弁護士・美容師・研究者（大学教員）・公務員（行政事務）・保育士・建築設計の１０分野にわたり保護者、学校関係者の方々にご協力いただきました。

当日は、仕事の内容や働く意義など、実体験に基づく具体的なお話を伺うことができ、生徒たちにとって将来を考える貴重な機会となりました。改めてご尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

少し早いですが、皆様にとりまして穏やかな年の瀬と新しい年を健やかに迎えられますよう心よりお祈り申し上げます。

【生徒たちの活躍】受賞･入賞おめでとう!

【北区中学校連合学芸会】
―英語スピーチの部―
優秀賞　〇〇さん（３年女子）
―演劇の部―　優秀賞　演劇部
優秀演技賞
脚本・主演女優部門　〇〇さん（３年女子）
助演部門　〇〇さん・〇〇さん（３年女子）
ポスターデザイン部門　〇〇さん（１年女子）
照明部門　〇〇くん（１年男子）

【薬物乱用防止コンクール】
―ポスターの部―
滝野川地区特別賞　〇〇さん（２年女子）
―標語の部―
滝野川地区特別賞　〇〇くん（１年男子）
☆薬物乱用防止コンクールに、積極的に取組んでいることに対し『 学校賞 』をいただきました。

【北区中学校読書感想文コンクール】
金賞　〇〇さん（１年女子）
※東京都読書感想文コンクールに出品
〇〇さん（２年女子）
銀賞　〇〇さん（３年女子）
銅賞　〇〇さん（１年女子）
佳作　〇〇さん（３年女子）・〇〇さん（２年女子）

【北区中学校ソフトテニス１年生大会】
女子個人戦　優　勝　〇〇・〇〇ペア
第３位　〇〇・〇〇ペア
男子個人戦　第３位　〇〇・〇〇ペア

【第 73 回 区民体育大会 剣道競技】
中学１年男子の部　優勝　〇〇くん
〃　２位　〇〇くん
中学２年男子の部　３位　〇〇くん

「令和７年度１２月・１月の主な行事」　※ 今後変更する場合もあります。ご承知おきください。

月・日	１２月の主な行事予定	月・日	１月の主な行事予定
１１日（木）	職業キャラバン事業（１年生対象）	１月 ８日（木）	全校集会・給食（始）
１５日（月）	生徒会朝礼	１４日（水）	北区教育研究会（午前授業）
17 日/19 日	体力向上推進事業（東京ヴェルディ）	１７日（土）	土曜授業（道徳授業地区公開講座）
２２日（月）	オリンピック教室（２年生対象）	２０日（火）	書き初め席書会
２５日（木）	全校集会：３時間授業・給食なし	２３日（金）	２年生校外学習（鎌倉）
２６日（木）	冬休み　～１月７日（水）まで	２４日（土）	北区中学校連合展覧会 ～２６日

飛鳥中学校『 校長通信（デジタル版） 』は、日常の学校生活を日々更新しています。
スマホをお持ちの方は、右の二次元コードを読み取り、生徒たちの様子をご覧ください。

令和７年度 北区立学校生徒海外交流事業

海外派遣引率教員 福島 彩音 英語科教員

11月11日（火）～11月21日（金）までの10日間アメリカのカリフォルニア州ウォルナットクリーク市にある、THE SEVEN HILLS SCHOOL(セブンヒルズスクール)に体験入学をし、８年生（日本の中学２年生）のホストフレンドのお家に派遣生はホームステイをしました。

生徒たちは、セブンヒルズスクールで１年生～８年生の授業に参加したり、グループで日本文化（折り紙、箸の使い方、だるまさんがころんだなど）を紹介する授業をしたりして相互交流をしました。飛鳥中生４人は、普段は英語の授業で模範となるような生徒たちですが、現地で話される早い英語に、戸惑いながらも必死に食らいつきながら笑顔で取り組んでいる姿勢が素晴らしかったです。日々成長する彼らの姿を英語科教員として、間近で見ることができて嬉しい気持ちになりました。また、派遣生を代表して、セブンヒルズの対面式では中島さん、ウォルナットクリーク市長訪問では谷脇さんが、英語で立派にスピーチをしました。

私は、派遣教員として、８年生に「日本の学校生活」を紹介する授業を３回行いました。飛鳥中の２年生が作った「飛鳥中紹介動画」を見せ、「８年生への手紙」を渡しました。生徒たちは皆、日本の学校生活に興味津々で、また絵やイラストのクオリティの高さに驚いていました。しばらくしたらセブンヒルズの８年生からも手紙が届く予定です。

英語科教員としてアメリカと飛鳥中の２年生を繋ぐ架け橋となれたことは、私にとって大きな財産になりました。２月には、８年生が来日し、飛鳥中にホストフレンドたちが体験入学に来てくれます。向こうで受けた温かい歓迎を、今度は、日本で、「おもてなし」をしていきたいと思います。この２６年続く、北区立学校生徒海外派遣交流事業のテーマである、**「永遠の友情」**が今後も続きますように。

２年Ａ組

初めての海外、初めてのホームステイで私は様々な不安や緊張を抱えていました。特にホストファミリーとの会話で上手に話せるかな、上手くコミュニケーションを取れなかったらどうしようという不安がありました。しかし、ホストファミリーのみなさんが私を暖かく迎え入れてくれたおかげで私の不安は次第になくなりました。

私はコミュニケーションをするときに完璧な英語、完璧な文法ではなく伝えようとする気持ちや他の方法でコミュニケーションを図ることが大切と学びました。言語が通じなくても心が通じ合えることに気づきました。これからもホストフレンドとの仲を深めて永遠の友情を築きたいです。

２年Ｂ組

僕はこの１０日間で現地の方々の温かさを深く感じました。特に、２日目のセブンヒルズスクールに初登校の際にホストフレンドたちが僕たちの名前を書いた自作の看板を持って迎え入れてくれたことが印象的です。また、建物や食べ物の大きさ、生活習慣の違いに驚かされました。ホストファミリーには様々な場所に連れて行ってもらい、アメリカの魅力をたくさん見つけることができました。それらのことを成果発表会で皆に伝えるのが楽しみです。

２月にホストフレンドを受け入れる際には、自分がしてもらったように、温かく迎え入れ、日本の魅力を全力で伝えたいです。

２年Ｃ組

私が一番心に残ったのは、ホストファミリーたちが日本の文化に興味を持ってくれて少しだけど日本語を頑張って覚えてくれていたことです。こんなふうに、異なる文化、習慣を「それもいいね！」と言い合えることはとても素敵だな、と思いました。また、そんなホストファミリーたちともっともっといろんな話を翻訳機を使わないで自分の言葉でしたいと強く思いました。

英語を話せるようになりたい、と強く思った１０日間でした。

貴重な経験ができ、とてもよかったです。

２年Ｃ組

私が一番印象に残ったことは、人の温かさです。対面式には、ホストファミリーがとても豪華なネームボードを掲げてくれたり、私の拙い英語でも理解しようとしてくれたり、とても温かさを感じました。また、ホームルームがないことや給食とは別の軽食を食べる時間（スナックタイム）があることなどを体験し、日本との文化の違いを身をもって感じることができました。

２月は、私たちが歓迎する番です。アメリカで感じた温かさ、楽しさ、明るさなどをホストフレンドにも感じてもらえるように一生懸命準備して迎え入れたいと思います。